三洋輸送機工業株式会社

会社紹介・製品総合カタログ

三洋輸送機工業株式会社

3つの私たちが培ってきた、強み！

オーダーメイド型エレベーターの提案

お客様のご要望に沿った規格・カラー・仕様のエレベーターをご提案いたします。

エレベーターのリニューアル提案

一貫作業の弊社だからこそお客様のお困りごとを解決できる提案をいたします。

関西圏内に特化したメンテナンス体制

24時間365日現場へ駆け付けられるような体制でお客様のエレベーターをサポートいたします。

代表挨拶

三洋輸送機工業株式会社

代表取締役　櫻井　邦久

おかげさまで、三洋輸送機工業株式会社は2025年に創業70周年を迎えることができました。

1955年の創業以来、縦の交通機関である昇降機を通じて、近畿圏を中心に社会に貢献してまいりました。1998年以降はその活動の場を海外へと広げ、台湾をはじめ中国、インドネシア、ベトナム、さらには中東地域と、事業のフィールドを拡大してまいりました。また近年では、国内における既設物件の改修工事も数多く手がけており、これもひとえに長年にわたりご支援くださったお客様、パートナー企業の皆様との信頼関係の賜物であると、深く感謝申し上げます。

さらに、物流分野においては、無人搬送車（AGV）との連携による自動搬送システムの構築にも取り組んでおり、効率化・省人化を求める現場ニーズに応えるとともに、物流インフラとしての社会的役割を一層強化しているところです。今後も、モノの流れを支える基盤づくりを通じて、より便利で持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2015年の創業60周年では、「原点復帰」をテーマに、人こそが最大の財産であるという創業の理念に立ち返り、人と人とのつながりの重要性をあらためて見つめ直しました。そして今、70周年という新たな節目において、これまで築いてきた絆と信頼をさらに強固なものとし、社員一人ひとりが同じ理念のもとで力を合わせ、より信頼され、より愛される企業であり続けることを目指してまいります。

これからも、昇降機を通じて社会の安全・快適・利便性の向上に貢献すべく、社員一同、より一層の努力を重ねてまいります。

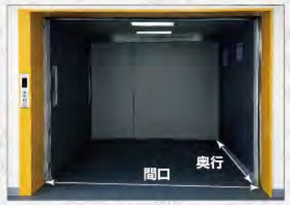
今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

Ⅰ.オーダーメイド型エレベーターの提案

最大15tまでの大型エレベーターをはじめ、用途・荷姿に合わせた完全オーダーメイド設計が可能です。

① 用途に対応できる規格幅

〈乗　場〉



〈か　ご〉

機種一覧

用途	積載量(kg)	速度 (m/min)	かご内法(mm)		出入口 (mm)		戸形状※
			間口	奥行き	幅	高さ	
荷物用	500	30/45/60/90	1300	1500	1300	2100	2S・3S 2U・3U 2CO 4CO
	600			1800			
	700			2200			
	1000	30/45/60	1700	2300	1700	2300	
	1500		2200	2400	2200		
	2000			2800			
	2500	30/45	2500	3000	2500	2500	
	3000		3000		3000		
	4000			4000			
	5000 ～15000	15/30	6000	3000	6000	3000	
人家共用	500	30/45/60/90	1100	1300	1100	2100	2S・3S 2CO 4CO
	600			1500			
	700			1700			
	1000	30/45/60	1500	1500	1500	2300	
	1500		1700	1800	1700		
	2000			2200			
	2500	15/30/45	2000	2500	2000	2500	
	3000		2200		22000		
	4000			3000			
	5000 ～15000	15/30	3000	3000	3000	3000	

※戸形状…2S（2枚片開き）3S（3枚片開き）2U（2枚上開き）3U（3枚上開き）2CO（2枚中央開き）4CO（4枚中央開き）

※上記、かご・出入口寸法の変更は可能ですのでご相談ください。　※出入口方向…一方向、二方向（正面・背面）

② 豊富なカラーリング

※塗装色指定の際は、エレベーターの用途によって、ご検討ください。 ※色のご指定はカラーコードでお申し付けください。
※カラー・ガイドは、実物と多少異なる場合がありますので、ご了承願います。

③ ご提案できる仕様幅

オールステンレス仕様（食品冷蔵倉庫への導入事例）

AGV連動
エレベーター

自動車用
エレベーター

小荷物用昇降機

防爆仕様エレベーター

超大型エレベーター8t マシンルームレス
（市民会館への導入事例）

**その他、特殊仕様エレベーターについても取り扱いがございますので、
お気軽にご相談ください。**

Ⅱ.エレベーターのリニューアル提案

「エレベーターのお困りごとはございませんか？」

三洋輸送機工業なら、お客様の
お困りごとを解決できます！

リニューアルのご相談例 Q & A

油圧式エレベーターの部品供給が終了予定のため、改修を考えたい。

主要メーカーの油圧式部品は供給終了が増えており、長期保守に不安が生じるケースが増えています。
他社製品でも改修することが可能ですので、お早めにご相談ください。

自動搬送機（AGV・AMRなど）を乗り入れられる仕様にしたい。

物流現場で増加する自動搬送機との連動にも対応可能です。
停止精度調整など、現場環境に合わせたカスタム設計をご提案いたします。

油圧式からロープ式に変更したいが、昇降路寸法が足りないと言われた。

当社では、かご寸法の最適化・機器レイアウトの再設計など、複数の改善策をご提案できます。

既存昇降機を改修する際にどのような手続きが必要になるか知りたい。

工事内容により、建築基準法に基づく確認申請（完了検査含む）または報告が必要です。
事業場用の場合は、労基署への変更届・変更検査が必要となることがありますが当社にて書類作成・提出を含め確実に対応いたします。

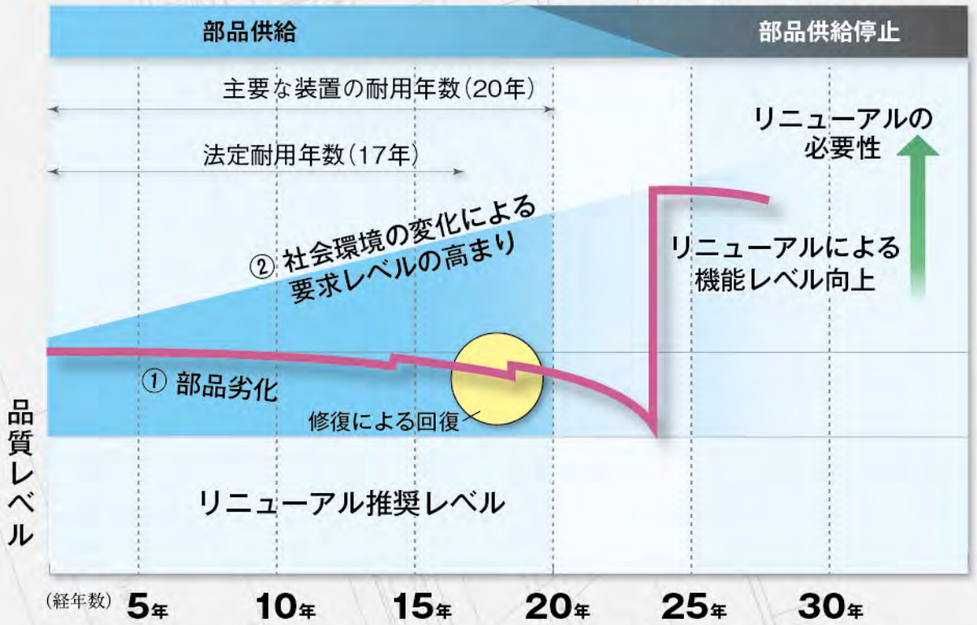
お問い合わせは TEL：06-6493-6151 FAX：06-6493-6118 Contact：sanyo@sanyo-elevator.co.jp）

エレベーターのリニューアル（入替）時期

◆私たちは、17年から20年のうちにリニューアルを実施することを推奨しています。

エレベーターに求められる機能・安全も年々変化しています。適切な維持管理をしても他の設備同様にエレベーターにも寿命があります。
今後もより安心で快適にご使用いただくためにも定期的なリニューアル（入替）をおすすめします。

※下記はリニューアルを実施した場合の一般的な例を示しております。



エレベーターの耐用年数とリニューアル時期

（一般社団法人日本エレベーター協会 資料参照）

◆エレベーターの物理的劣化とは？

エレベーターは、長期間のご使用により「物理的劣化」が進行します。部品の摩耗や老朽化が進むと
・故障の発生頻度が増える
・部品の調達が難しくなる
・修理に時間を要し、長時間の停止につながる
といったご不便をおかけする原因となります。
だからこそ、「早めの手当て」が大切です。計画的に部品交換を行うことで、エレベーターを安全に、そして長く安心してご利用いただけます。

エレベーターの入替方法

3パターンの導入方法

ロープ式　**油圧式**

使い勝手を維持したまま、改修を実施いたします。

ロープ式
機械室レス型・機械室型

【一部品改修】
エレベーターのアンチエイジング
（老朽化にブレーキを掛ける）

・**短工期**
お客様の業務を最小限に抑えます。

・**省コスト**
部品交換の適正化を行い、改修するべき部品のみを提案します。

ロープ式
機械室レス型・機械室型

【全改修】
エレベーターのリニューアル

・**最新法規へ対応**
性能や安全性をアップ。

・**設置後の法規対応を代行します**
書類や検査の対応もいたします。

油圧式
老朽化した油圧式エレベーターを最新基準の油圧式エレベーターへ。

短工期
既設エレベーター部品の再利用により、最短、工事２週間！

省コスト
既存部品を再利用することで、費用を抑えます。

既存仕様
寸法や積載量の仕様変更がないため荷物運搬に影響を出しません。

◆エレベーターの状況に応じた最適なリニューアルをご提案します。

お客様の課題に応じて、柔軟にサポートします。

◆設置後の書類・検査もワンストップで代行

必要書類の作成
行政・検査機関への手続き
設置後の検査立会い

◆365日対応のアフターサポート体制

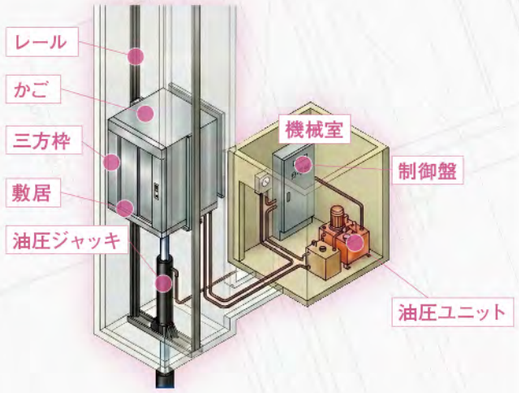
自社ストックセンターにて部品を常時管理。
故障・修繕が発生しても、365日・迅速に駆けつけ対応します。

三洋輸送機工業だからこそできる提案

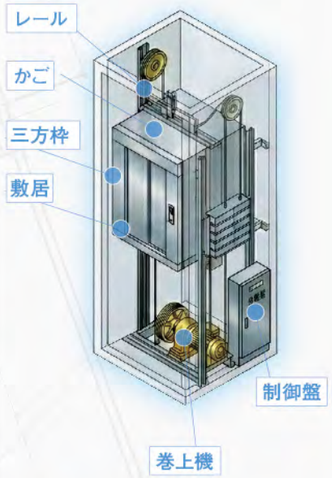
70年のノウハウがあるからこそ、既設を活かした最適な改修提案が可能です。

油圧式エレベーターからロープ式エレベーターへの改修例

油圧式 エレベーター



ロープ式 エレベーター



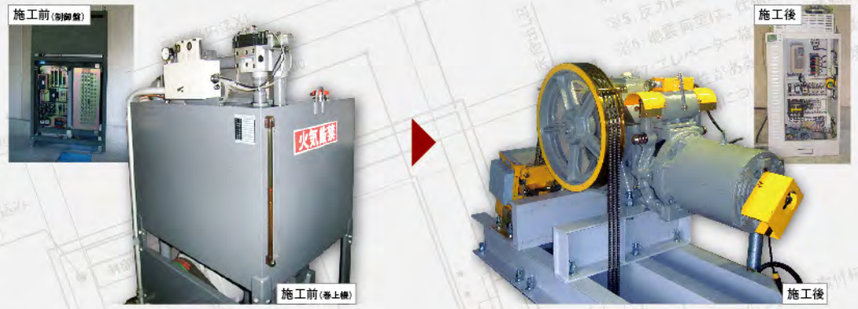
油圧式からロープ式へリニューアル！

※上記の例は、レール・かご・三方枠・敷居が引継ぎ活用可能であると判断し、それ以外の部品を油圧式からロープ式へ駆動変更した例です。

既設部品を有効活用することで、費用削減と工期短縮の両立が可能です。

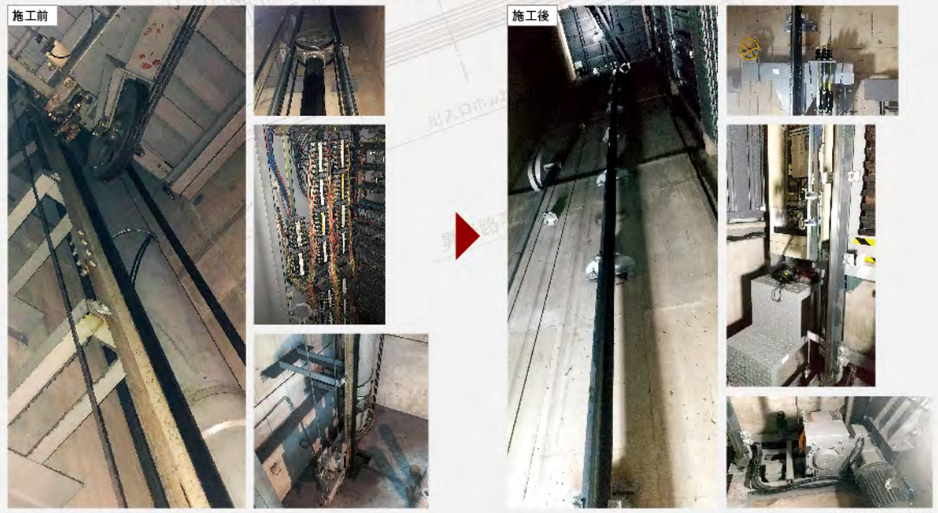
◆ほんの一部ですが、ご参考までに掲載します。

乗場扉・乗場操作盤 リニューアル（既設転用する三方枠も塗装仕上げによって新設同様に） ※写真は一例です



機械室／ロープ式（一部既設転用） ※写真は一例です

油圧式からロープ式へリニューアルした昇降路内



油圧ユニットを巻上機へ、制御盤リニューアル

※写真は一例です

Ⅲ.関西圏内に特化したメンテナンス体制

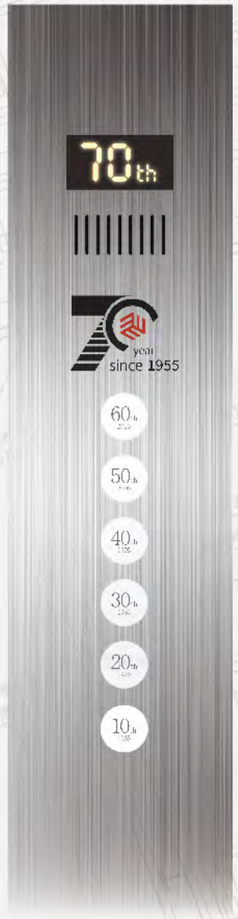
関西圏密着型 だからこその安心感

三洋輸送機工業は、関西圏に特化したメンテナンス体制を築いています。
24時間、熟練のサービススタッフが常に待機。
万が一の故障や不具合にも、最短で駆けつける迅速対応が可能です。
お客様とのつながりを大切に、エレベーターの点検・改修・部品交換を通して「末永く使える安心」をお届けいたします。

「当たり前に使用できて安全に」を守り続けます

エレベーターは、人やモノを安全に運ぶための社会インフラです。だからこそ、日々当たり前に使用できて、安全でなくてはなりません。その"当たり前"を支えるのが、日々のメンテナンスです。部品の摩耗や経年劣化を早期に見極め、適切に調整・交換を行うことで、エレベーターの寿命を延ばし、長く安心してお使いいただけるようにいたします。

Ⅳ.会 社 概 要



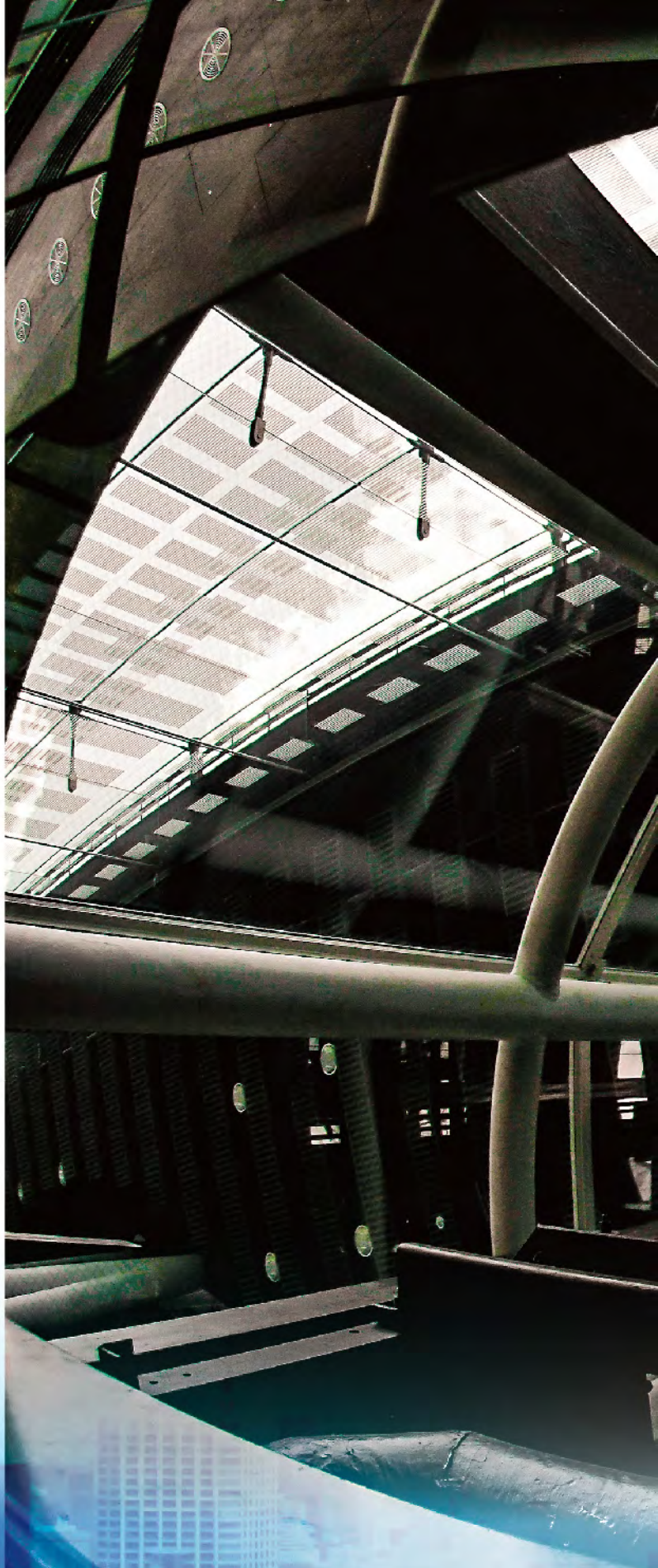
会　社　名	三洋輸送機工業株式会社
所　在　地	〒661-0985　兵庫県尼崎市南清水39番８号
T　E　L	06-6493-6151
F　A　X	06-6493-6118
代　表　者	代表取締役　櫻井邦久
創　　立	昭和30年６月６日（1955年６月６日）
資　本　金	12,000,000円
業務内容	エレベーター設計・製作・販売・据付・保守・輸出・輸入
営業種目	● ロープ式エレベーター（荷物用・人荷共用） ● 油圧式エレベーター（荷物用・人荷共用） ● 機械室なしエレベーター（荷物用・人荷共用） ● 自動車用運搬エレベーター ● 小荷物専用昇降機 ● 特殊仕様エレベーター （防爆、クリーンルーム、HACCP、冷蔵・冷凍、屋外、AGV連動、超大型マシンルームレス仕様）

SANYO YUSOKI KOGYO

三洋輸送機工業株式会社

SANYO-YUSOKI KOGYO Co.Ltd　A Cargo Elevator

〒661-0985 兵庫県尼崎市南清水39番８号
TEL：06-6493-6151　FAX：06-6493-6118
代表者：櫻井　邦久
HP：https://www.sanyo-elevator.co.jp/company/
Contact：sanyo@sanyo-elevator.co.jp



三洋輸送機工業株式会社
〒661-0985　兵庫県尼崎市南清水39番8号　TEL:06-6493-6151　FAX:06-6493-6118
HP:https://www.sanyo-elevator.co.jp/